

## 5月11日：朝方に買い戻されるも利益確定売りに押され、VNインデックスは反落

火曜日のベトナム市場は再び利益確定売りに押され、株価は下落。しかし、複数の銘柄は下げ幅を縮めた。

ホーチミン市場のVN指数は後場に下げたが、値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回った。

同指数は0.28%安の1,256.04ポイントで引けた。素材、銀行セクターの大型株は朝方わずかに上昇した。

騰落別では261銘柄が上昇し、164銘柄が下落した。40銘柄は変わらずだった。

出来高は高い水準で、国内勢は20兆7,300億ドン（7億450万株）以上を買い入れた。

アナリストが予想したように指数は朝方に1,248～1,275ポイントの抵抗線に近づいた後、売られた。

「VN指数は1,248～1,275ポイントの上値抵抗線に近づき、一度売りが出ると予想される」（バオベト証券の株式シニアアナリストのTran Xuan Bach氏）

「同指数は今後1,200ポイントを上回っての下値を形成するため、株価は横ばいで値を固めに行く可能性がある」（同氏）

「短期的に上昇トレンドを形成するために同指数は1,275～1,285ポイントの強い上値抵抗線を上抜ける必要が出てくるだろう」（同氏）

午後の取引で株価が値下がりしたのは、大型株の下落によるものだ。

VN30指数は0.84%（11.47ポイント）安の1359.19ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、8銘柄のみ上昇、21銘柄が下落。1銘柄が変わらずだった。

1.13%安となったビンググループ（VIC）は相場の重しとなった。ビンホームズ（VHM）は1.11%安と不動産関連株で最も売られた。

テクコムバンク (TCB)、ビナミルク (VNM)、ホアファットグループ (HPG) といった素材、銀行株の株式もさえない動きとなった。朝方はよい値動きとなったが、これらの銘柄は 1.5%以上売られた。

その反面、ベトナム投資開発銀行 (BID)、ベトナム国際銀行 (VIB) は上昇し、軟調な相場を支えた。

ハノイ市場では大型株に売りが出たため、HNX 指数は午後に小幅安となった。

同指数は 0.18%安の 279.76 ポイントで、HNX30 指数は 0.26%安の 417.4 ポイントとなった。

売買高は 1 億 1,220 万株で、売買代金は 2 兆 3,000 億ドンを超えた。

外国人投資家は再びマーケットで売り越した。売り越し金額はホーチミン市場で 2,943 億 9,000 万ドン、ハノイ市場で 190 億ドンとなった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。